

No. 27

番外編③

福井県医療審議会 糖尿病医療体制検討部会
福井県立病院 内分泌・代謝内科

若 杉 隆 伸

「スキルアップ糖尿病」をご愛読頂き有難うございます。今回は、第5次福井県保険医療計画の糖尿病部門を担当した私どもが福井県内に普及させたいと考えております、福井県糖尿病地域連携クリティカルパス（以下、DM 連携パス）を御紹介させていただくこととなりました。ご一読賜れば幸いです。

1) 作成の経緯

改正医療法に基づく医療計画で、4疾病5事業の一つとなった糖尿病の医療提供体制の確保にあたり、地域連携クリティカルパスがそのツールとされました。さらに、2010年春の健康保険点数の改訂で、糖尿病地域連携クリティカルパスも保険の対象になる可能性があり、作成と実施が急がれます。

昨春に策定された第5次福井県保険医療計画では、「かかりつけ医」は通院治療を担う医療機関と位置付けられました。「かかりつけ医」は、他の医療機関と連携しながら、糖尿病の診療を続けることとなります。患者さんが選ぶ「連携先」の医療機関は、各人それぞれに異なっている可能性がありますので、「かかりつけ医」は複数の医療機関と連携することになります。連携先の医療機関毎に異なった糖尿病地域連携クリティカルパスを使用する状況では、「かかりつけ医」の負担が大きくなり、連携医療の普及が妨げられます。そのような状況を防ぐために、DM 連携パスを提案することとしました。

多数の医療機関にご採用いただければ幸いです。

2) 一般のクリティカルパスについて

すでにご承知の先生方ばかりとは存じますが、クリティカルパスについて説明します。ごく簡単にいえば、クリティカルパスは、「いつ、何をするか」を定めた計画表です。計画表に則って医療を行う患者を選択する基準を「適応基準」、クリティカルパスに則ることで得られる成果目標を「アウトカム」、診療が計画表からずれることを「バリエーション」といいます。

3) DM 連携パスの概要 (1)

… 「いつ、何をするか」

DM 連携パスの「いつ、何をするか」は、「かかりつけ医を含む担当医が定めた時期に、診療する」です。患者さんの行動で言えば、「かかりつけ医などの担当医が定めた時期に、受診する」です。検査項目や、治療内容は定めていません。

血糖、血圧などが、諸ガイドラインに記載された目標に向かって改善するために、何をしても必要なことが「診療する、受診する」です。

検査項目や治療内容を定めなかった理由の第一は、医療機関によって担う役割が異なることです。例えば、病院の内科外来と眼科医院では、行う医療行為が全く異なります。これらの全てを記載すると複雑なものとなります。第二に、検査項目や治療内容を計画表どおりに実行することは、しばしば困難です。実行しやすい簡素な連携パスを目指して、診療内容は盛り込みませんでした。

4) DM 連携パスの概要 (2)

「適応基準」は、「平常はかかりつけ医に通院し、定期的に、或いは、必要に応じて他の医療機関を受診する、という診療の進め方に同意された糖尿病患者」です。このような医療の進め方を医師および患者の双方に普及させるために、「各医療機関における地域連携パス適用患者の数が増加する」を「アウトカム」の一つとしました(本来のアウトカムの定義とは異なっています)。「患者は、自らの個別目標を達成するために努力できる」を第2のアウトカムとしました。

5) DM 連携パスの運用

DM 連携パスを適応した患者さんの診療に際して「かかりつけ医」にお願いする業務は、4つです。

第1は、行った診療行為を経過表(図表参照)にレ点でチェックすることです。例えば、体重測定、血圧測定、血糖測定、A1c測定を行ったら、4つのレ点をつけます。

第2は、検査結果等の要点を糖尿病手帳、ま

たは、経過表に記載することです。

第3は、次回のかかりつけ医受診時期を経過表に記載して患者さんに明示することです。

第4は、連携医療機関を受診する時に、診療情報提供書をご準備頂くと共に、経過表、検査値(要点)を記載したのも持参して受診するよう指導することです。多忙で検査値(要点)を記載(業務の第2)できない場合は、検査値のコピーによって是非とも情報提供をお願いします。

レ点をつけることと、再診時期を記載することは、新しい追加業務と存じます。「かかりつけ医を含む担当医が定めた時期に、受診する」ことと関わることですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

6) 糖尿病用の診療情報提供書

紹介、逆紹介、診療報告などで使用する、糖尿病用の診療情報提供書を作成しました。これも、“連携先毎の異なる対応”を避けるための一つです。

DM 連携パスを適応した患者さん、DM 連携

福井県地域糖尿病連携パス 経過表 (抜粋)

様

A	かかりつけ医	病院、医院、クリニック	科	医師	次回受診時期
B	担当医	病院、医院、クリニック	科	医師	
C	担当医	病院、医院、クリニック	科	医師	
D	担当医	病院、医院、クリニック	科	医師	

2009年開始

身長

cm

下記は実施項目にレ点、又は記載。

受診日(月/日)												
A/B/C/D(医師記号)												
次回受診時期												
体重	<input type="checkbox"/>											
血圧	<input type="checkbox"/>											
食前血糖	<input type="checkbox"/>											
食後血糖	<input type="checkbox"/>											
HbA1c/GA	<input type="checkbox"/>											

パスを適応して診療を進めたい患者さんは勿論として、あらゆる糖尿病患者さんの診療情報提供でご利用いただけますよう、ご案内申し上げます。用紙は、福井県糖尿病対策推進会議ホームページ（医師のコーナー <http://fukuiken-dm-taisaku.com/doctor.htm>）からダウンロードいただけます。また、糖尿病関連商品を持つ製薬企業等のMRさんから入手できるよう準備を進めています。

7) 終わりに

御紹介した連携パスは、決して完成品ではありません。

多数のご参加をお待ちしております。